



楽楽 Rakulaku

<http://asahikon.sakura.ne.jp>

◆練習スケジュール◆

月 / 日		会 場	時 間	備 考
6月	23日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00	
	30日(土)	//	//	
7月	7日(土)	//	//	
	14日(土)	//	//	
	21日(土)	//	//	
	28日(土)	//	//	
	29日(日)	ハーモニー春日井 (オケ合わせ)	18:00～20:30	※スケジュールの詳細は当広報 2ページをご覧ください。
8月	5日(日)	瀬戸文化センター (ホールで通常練習)	13:00～16:40	13:00 集合 準備 13:30～14:30 V.T(橋本先生) 14:40～16:40 通常練習
	11日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00	
	18日(土)	//	//	
	25日(土)	//	//	
9月	1日(土)	//	//	
	2日(日)	瀬戸合唱フェスティバル出演		※詳細は後日お知らせします
	9日(日)	尾張旭市新池交流館 ふらっと 多目的ホール (オケ合わせ)	16:00～19:30	※スケジュールの詳細は当広報 2ページをご覧ください。
	15日(土)	旭丘公民館	19:00～21:00	
	22日(土)	中央公民館 (305)	//	
	29日(土)	旭丘公民館	//	

(注) 備考欄 P 練習=パート練習 V.T.=ヴォイストレーニング 特練=特別練習 です。

※ V.T.とは = 全団(男・女)で取り組む、トレーナー指導による発声練習です。

※ P 練習とは = パート単独での自主練習です。(通常練習の補足です)

★Home Page だより★

5月から、ホームページをリニューアルしました。

新たに皆さんが気楽に投稿できる掲示板を再開しました。

写真も載せられます。無料のレンタルサイトを使用したので広告が入ります。有料にすれば広告は外せます。掲示板は独立したサイトなので、検索サイトで探索される可能性があります。検索されにくい仕組みを考えていきます。ご意見等、気楽にご投稿下さい。



★演奏会実行委員会よりお知らせ★

○演奏会のチラシが完成しました。10,000 枚あります。渉外担当の方の指示に従い、スキなく配りまくりましょ～！

○藤田圭子さん休団のため、アルトの近藤恵利さんが演奏会打ち上げチーフを引き受けて下さいました。

◎オケ合わせの日程・タイムスケジュール

◆7月29日(日) ハーモニー春日井 春日井市西尾町 392 Tel 0568-88-0677

18:00 団員集合 準備・発声

18:30～20:30 オケ合わせ

◆9月9日(日) 尾張旭市新池交流館 ふらっと

尾張旭市南栄町旭ヶ丘 173 Tel 0561-58-8852

16:00 団員集合 準備・発声

16:30～17:00 金原聡子さんオケ合わせ

17:10～18:20 合唱オケ合わせ(70分)

18:20～18:50 休憩(30分)

18:50～19:30 林剛一さんオケ合わせ

*スリッパをご用意ください。 *休憩時間に食事が可能です。必要な方はご注意ください。

◆10月7日(日) 名古屋市音楽プラザ合奏場 名古屋市中区金山 1-4-10 Tel 052-331-6041

17:30～18:00 団員集合 準備・発声

18:00～20:00 オケ合わせ

今日のつぶやき

合唱祭が終わりました。皆さんは、達成感をもって歌えたでしょうか？会場で聞いていた方からは、よかったとか、昨年より良くなったとか、比較的良かったという声をききますが、「今、ここに」の最後はまだまだ課題がある感じがします。

演奏会まで、公開リハーサルは瀬戸の一回となりました。瀬戸では、まだ公開リハーサルをしていない2曲が歌えればいいなと思います。ただ今回も何名かの方は不参加でした。ご都合もあると思いますが、予定は何か月も前からわかっております。何とかやりくりしていただきたいと思います。仮に神谷先生のご都合が悪ければ、私たちはステージに立つことは出来ません。50分の1だからいいやと言ったいい加減な方は見えないと思いますが、合唱祭が演奏会に向かう公開リハーサルであるということ、ホールで歌うという貴重な経験であるということをご認識してください。

さて、次はオケ合わせです。全員暗譜で臨みたいと思います。そのための特練は実施する予定です。特練に出ず、暗譜ができないというのは、認めるつもりはありません。演奏会の成功のために各人が努力していきましょう。

まさよ

★休団のお知らせ★

アルト 藤田圭子さん . . . ご都合によりしばらく休団されます。



★愛知県合唱祭に参加して ～感想文を寄せていただきました～

アルト 村田美佐子 さん

県合唱祭に初参加です。ホールは合唱コンクールを聞きに行っているのを知っていましたが、まさかその舞台上で歌えるとは！

広さはさほど気になりませんでしたが、歌が客席まで届いたか分かりません。

自分自身は皆の声に助けられて気持ちよく歌えました（ゴメン。1ヶ所歌詞間違いあり！）。アカペラだったのも楽しく歌えた要素だったかも。

10月本番、楽しみと不安がないまぜ状態です。頑張ります。

テノール 安藤矩康 さん

合唱祭には初めて参加しました。まず、150組を超える参加団体の多さに驚きました。又、私たちGブロックで最初に出演した「地球組」とその後の「あけぼの合唱団」の合唱を聴き、音楽の持つ“力”に感動しました。自分の出来はどうだったか冷静に見る余裕はありませんでしたが、神谷先生、橋本先生の言われた「笑顔で」を心掛けて歌いました。

今後、もっと余裕を持って肩の力が抜けるようになるには、練習をかさねて自信を付けるしかないと思います。どなたかの受け売りですが、「練習は本番のように、本番は練習のように」を心掛け頑張ります。

アルト 安藤キヌ子 さん

初めての出演が、いきなり本番ではなく、まず客席で他の団体を聴けた事が大きなパワーとなりました。大人数、少人数ってこんな風に響くんだなあ、また表情もとても大切なんだあ…を、ふまえて、いざ舞台上に上がってみたら『エッ！自分の声が聴こえない！』の現実には驚きましたが、神谷先生の笑顔が目の前に有り、思わずの条件反射、笑顔で歌う事が出来ました。

また、声出し会場へ向かう道で、松本さんからハイタッチを受けることが出来た事で、とても心が落ち着きました。温かい手のひら、力強い手のひらに不安が一掃され、大変嬉しく感謝しています。デビュー無事終了できました。有り難うございました。

ソプラノ 高橋まゆみ さん

みなさま、合唱祭お疲れさまでした。私、入団以来初めて旭混声合唱団を客席から聴かせて頂き、改めて入団のきっかけになったあの美しい響きを客観的に思い出しました。ほぼ中央の少し後ろで聴かせて頂きましたが、本当にホール全体によく響いていました。少しくらい音程のアヤシイ箇所があったって気にならない、素晴らしい響きでした。

でも、よく響くが故でしょうかね。ところどころ、フレーズのおさめ方(切れ目)の雑さやズレがちょっと気になるころはありました(#^.^#) ソプラノの発声が一本にならないと言われるのも、取り敢えずこういうわかりやすい部分を揃えることからでも「揃えましょうね」という習慣につながるかも…(などと、独り言です)。

ともあれ、総体的に美しいハーモニーはとても魅力的で旭混声らしく、私も早く come back させて頂きたくなりました。どうもありがとうございました。

ホームページの練習日誌 《5月》

5月6日(日) アルト:松本

19:00 ~ 21:00 神谷先生、伊藤美砂子先生の御指導による通常練習

うたおうよ 今、ここに 戦争を知らない子供たち 貝殻のうた

【今、ここに】

- ・出だしのピッチを合わせる。ベースはもっと音を上に感じて歌う。
- ・2小節目、フェルマータで伸ばした後、新たに合わせて“いまここに・・”と歌う。
- ・11小節の“くき かぜ”と15小節の“くき かぜ”はパターンが違うので気をつける事。
- ・28小節目、女声の la、la、la が早くなるのでしっかり聴き合い落ち着いて拍を刻む。

【戦争を知らない子供たち】

- ・A、出だしのベースの “おわーって”を急がないように。
- ・7小節目(こどーもたちー)と8小節目(さ)の間は引きつけて一斉に“さ”を歌う。
- ・12小節から 無表情に淡々と 歌って下さい。
- ・25小節からは特にアルト、ベースが歌を前へ前へと回していくこと。

【貝殻のうた】

- ・16分休符後の3連音符の入りがことごとく遅いのでキャッチを早くする。
- ・10小節目、わたしに わたしてほしい
- ・18小節目、あなたの ことをおもっています
- ・47小節目、この地球よりも
- ・75小節目、わたしに わたしてほしい 等

5月13日(日) テナー:合瀬

神谷先生、伊藤先生

<練習曲>

1. 歌おうよ 中間部ベースパートソロはテンポを守る。

2. 今、ここに 暗譜練習

間違えもかまわないので、自分ができないところを認識する。

アルトは最後のベースとのくんだりで、音程に注意。A1は上ずり気味、A2は低いので和音を感じて歌う。

3. 貝殻のうた

日本語の歌全般に言えることで、音がぶつぶつ切れる。日本語のフレーズを考えて表現する。

<暗譜練習>

「うたおうよ」と「今、ここに」を伊藤技術委員長の御指導にて、練習終了後、15分程度練習した。大いに効果があったと思います。

5月19日(土) ベース:酒井敦

19:00 ~ 21:00 神谷先生・ピアノ伊藤先生による通常練習

1. 今、ここに

・出だしの強弱と音程について確認をしていただきました。

曲の雰囲気をしっかりだせるよう注意して歌いましょう

・ベースの15小節の出だしは遅れないよう、テナーに続いてスッと入るよう気をつけましょう

・何度も注意されていますが、36小節からの4分休符をしっかりと取り走らないようにしましょう

・ベースは39小節のbは低めを意識し、40小節のオクターブは出だしの音をしっかりと出して移動し、

47小節の音程については、よく確認をお願いします

* 6月10日の県合唱祭に向け暗譜をお願いします

2. ほらね

・リズムが悪く入りがバラバラになったり、全体に遅くなったりしていると注意がありました

特に、付点のリズムがいい加減にならないよう気をつけましょう

・強弱をしっかり意識し特にKからはffですのでしっかりと歌うようお願いします

3, 群青

- ・リズムにのって縦がそろうよう注意して歌いましょう。また、伸ばすところはしっかりと伸ばし短くならないようお願いします
- ・強弱について確認し、Jからのffがしっかりともりあがるようにしましょう
- 88 小節は少しリットがかかりますので覚えておいてください

4, 暗譜練習

‘うたおうよ’ を、2 回暗譜で歌いました

5月26日(土) ソプラノ:くの

19:00 ~ 21:00 神谷先生、伊藤美砂子先生のご指導

【発声】

ソプラノ:こもる:奥歯を歯磨きするように口腔内の空間を広く取る。 A と E の幅が狭い。

男声:つぶす:上半球(鼻から上)声を出す。

アルト:落ちる:口を縦に開けて最初の音をキープする。

5月20日ボイトレで教わったことを練習に反映させて レベルアップしましょう

【うたおうよ】

3:3連譜は慌てず(いつも、わせて)縦を描いて歌う

6:3拍目のハモリを感じましょう

9:ベース、音の確認をお願いします。

【今、ここに】

歌い急ぐ傾向あり慌てず歌いましょう。

【夜明けから日暮れまで】

【永遠の花】

楽譜全体を通して記号、音の確認をしました。 各パート細部の歌い方の注意をもらいました。

”永遠の花”はオケ伴奏で歌うようです、しっかり復習をお願いします。

忘れてしまっています。注意箇所を反復練習し 次回練習に臨んでください。

●最重要課題 ”シ(SHI)の歌い方”

自分のことではないと思わず自分の歌を録音して聞いて確認してみてください。

・”シ” で待った歌い方をしていませんか? ・”シ” を歌うとき息が強く出ていませんか?

5月26日(土) ソプラノ:くの

練習の録音から神谷先生の指摘箇所を拾い出しました。復習の参考にしてください。

【今、ここに】

36、46:ベースは音を探らない(装飾音符、チューニングしない)

40:ベース、a母音で下がる

48:6声のハモリを決める

28:男声喋って声を飛ばす

28:女声落ちついて走らない

32:男声大きさ注意

46:アルト、ベース a tempo 注意

【夜明けから日暮れまで】

56:痩せない張ったままで 1カッコ 37 rit. 2カッコ 38 わずかに rit. 64、65:楽譜通り

57:ソプラノ萎縮しない、スキップしない 65:す、全員揃えて入る 61:ベース音確認

63~66:です ”DE”は音符通り ”SU”はジャストタイミングで入る

60:アルト U からハミング変更確認 57:ソプラノわたしの SI もっと抜いて(Sのアクセントいらない)

57:ソプラノ Aの母音で落ちる(レの棚を作って歌う)

18、19:爽やかにかっこよく歌う(もたつかない遅れない) 5、10:大きさ注意、風を吹かせて

11:遅れない 34:ソプラノ 遅れる絶叫している余裕を持って

5~8:8分休符を聞かせる 12:fに向かって風景を広げる 29~32:アルト遅れる

38:電車が止まるように歌う D、E 名詞をハッキリ歌う(音程はそのまま)

57:ソプラノ一瞬でクールダウン 63:大きさ mf 64:U 時型テ・イ・ヌ・エント

【永遠の花】

26:S で待たない

6:女声の入りはできる限り柔らかく歌う

6~11:聞く人が期待するように歌う



6～11:タイで繋がった歌は楽譜通り伸ばす 明るい曲を歌う 19.20 デイムヌエンドは残し気味
 22:全員で pp を歌う 38～:ベースは音の確認復習お願いします
 31:アルト音の確認(第一バイオリンの音をもらう) 38: f ゆったりと入る 40:全員で p で歌う



覚えてますか?5月20日のヴォイストレーニングの濃い内容

♪♪♪ パートリーダーの記録です。「再読み込み」して「保存終了」しましょ～ ♪♪♪

★男声

橋本先生御指導

男声のVTは半分精神論であるとの考えのもとイメージの持ち方を中心に指導がなされた。

1. 声をそろえる

他の人たちを思いやり(引くことではない)をもって(よく聞いて)発声する。また声は水平線に向かって飛ばすつもりで落ちないようにする。

結果として、男声は発声の時点では一本になったが、実際の歌の中ではまだまだである(音程の問題がある)。

2. 正しい音程をとるには

音の匂いをかぎ取り、声を出す前のブレスの時から、狙う音程をイメージし、小さな穴に向かって息を通すような気持ちで声を出す。それを音ごとに素早くやる訓練をしていくことで、音程が安定し、声がパートで一本になり、結果としてハモることにつながる。

3. 曲の練習(今、ここに、フォーレ2番)

歌は、本人が楽しくなければ、観客が楽しいはずがないので、自信をもって臨むことが重要です。(皆さんは負け癖がついているのではないか)。

日本語の歌は、歌詞にうまく音がついているので、フレーズを考えて歌えばよい。

フォーレは、単語の途中で切れないように、カンニングブレスを他の人と取り決めて取る。

そのことで音楽が切れずに流れる。

(合瀬)

★女声1

豊田かおり先生ご指導

○最初の音をとる時、自分の声を出すと自分のピッチに音を合わせてしまうので声を出さず、ピアノの音をよく聞いて歌い出す。

○アルトは下からもぐったドスのきいた声にならないよう 三角をイメージして上へ上へと音を取る。

○心の持ちようで声音が変わるので自信をもって歌う。

○声を集めて歌う。 等々

1つ1つの音の響きとハーモニーを確かめる 緊張ある有意義な練習でした。

(松本)

★女声2

豊田かおり先生のご指導

5月20日女声ボイトレの課題＝ハモる

・パート内で1度でハモる ・他のパートとハモる ・ハモるための耳と身体を作る準備

1. 立ち方

楽に息が入る足のポジションを見つける。 個々に息の入りやすい姿勢を会得する。

2. 口の開け方

下顎が少し動いたことがわかるくらい開けて歌う。日常の声が高い人は地声で歌い出してしまうので響きを意識して歌い出すことに注意する。

3. イメージして歌う

いい声の箱に声を入れていくイメージで歌う。高い音になると力の入った声、ヒラペったい声があるので力を抜いて自然体で歌えるように心がける。

4. 咽の奥をいっぱい空間を作って歌う

ハモらない声にならないようにする。身体に力が入っているサイレンのような声や気合いで歌う声。



今、ここに

2小節

最初の音はピアノの音に合わせる。　　ハミングして自分の中にある音に合わせると誰ともハモらない。　　心の持ちようが変わると歌声が変わる。　　練習には最善の状態でも臨み自信を持って歌うこと。　　隣が歌い出したら歌い出す癖を直す。

いまここに

音が動くときに近道をしない。　　下がる時にズルズルっと降りない。
ピアノが出す聴いた音を歌う。(歌い出しの前にハミングしない)　　声を集めて歌う。

20小節

いまここにわたしは居て
同じ音が続くと下がる。　　特に I の母音が下がる (I の母音は上顎前歯裏で歌う)

22小節

ここで
他パートお互いに2度で当たることを意識して歌う。　　唇はすぼめて O の唇で KO を歌う。

20小節

いまここにわたしがいていまここでわたしは歌う
棒読みなので喋っているように抑揚をつけて歌う

28小節

la la la
la の音を揃える。　　解放されている声と響きのある声がある。　　舌の位置は下顎に収める。
音が下がってくると地声になるので注意 (シの音)　　地声になっているのが自分でないかと各々疑って気をつける。　　スタッカートは切って歌う。(跳ねることではない)　　自分の支柱の中で声を出す。　　スリムに4つずつ新しく入る。

42小節

ソプラノは周りの声を聞いて仲良く歌いましょう。　　うたう U は U を歌う、O に寄らない。
気持ちから寄り添ってうたう。

レクイエム AGNUS DEI

75小節

2つ母音が続くところは下がる傾向があるので前歯の裏側で発音し、音を集めるように歌う。
同じ音が続くところは声が歩き出すように歌う。口元を気にしてレクイエムにふさわしい声で歌う。
E の母音は明るく。伸ばす音はお互いに聞きあって歌うと金属音から響きついた声になる。

88小節

転調　幸せ感を歌えるようにしましょう。

45小節

耳がピリピリしているときは不協和音が起きていることを覚えておくこと。楽譜を見てハモるところを気にしながら歌う。

他パートの練習時に自分パートとの和音を感じて見ましょう。
響きが豊かになると言葉がボケてくるので言葉の粒をハッキリ歌いましょう。

ソプラノ、アルトそれぞれのパートを細かく見ていただきました。
悪い癖は癖が出ないように気をつけて歌い、アドバイスをもらったところは再現できるように歌い、最善の歌声で練習に臨み、演奏会に披露できるよう精進しましょう。



(大野)

♪愛知県合唱連盟「第九」演奏会合唱団員募集について♪

合唱連盟が第九の合唱団員を募集しています。

合唱団はオーディション合格者により組織されます。

練習は、9月7日から、毎週金曜日の 18:30～20:30。伏見の朝日ホール（朝日新聞社朝日会館 15 階）で行われます。

参加費は無料。ただし、チケットは有料です。

演奏会の概要、公演日、オーディション日時は下記の通りです。

皆様のご参加をお待ちしています。

記

演奏会の概要(3 回とも出演)

☆ 名古屋市民管弦楽団創立 60 周年記念「第九」演奏会

日 時 12月2日(日) 13:30開演
会 場 愛知県芸術劇場コンサートホール
指 揮 山下 一史

☆ 名古屋フィルハーモニー交響楽団「第九」演奏会

日 時 12月24日(月・祝) 16:00開演
会 場 日本特殊陶業市民会館フォレストホール

日 時 12月25日(火) 18:45開演
会 場 愛知県芸術劇場コンサートホール

指 揮 鈴木 秀美

◎合唱指導 河辺泰宏、神田豊壽、金原聡子、近藤恵子

◎練習ピアノ 水野みか、渡部真理

nya



オーディション日時、会場

①8月10日(金) ②8月17日(金) ③8月24日(金)

全日18:30～19:30(18:00受付) 朝日会館15階朝日ホール

※各パート、8小節ほどの第九の課題があります。

※以上の日程から 1 日お選びいただき、参加申込書にご記入ください。

※締め切り7月14日(土)

詳細は、Sハタノまで



♪瀬戸第九合唱団合唱団員募集♪

☆ 創立35周年記念第九演奏会

日 時 2019年2月3日(日) 14:00開演

会 場 瀬戸市文化センター 文化ホール

指 揮 第1ステージ(藤四郎賛歌・ふるさと)…豊田かおり先生

※ヴァイオリン: 西田博、ピアノ: 定免唯奈・西田由美子・水野みか

第2ステージ(ベートーヴェン第九交響曲)…神田豊壽

ソリスト 未定

オ ケ 瀬戸第九ムジークフェライン

練習日 8月31日(金)より毎週金曜日 18:45~21:00

練習会場 瀬戸市文化センター 文化交流館22会議室、他

参加費 10,000 円

合唱指導 豊田かおり先生

※申し込みは7月31日までに申込書を郵送(詳細はチラシをご覧ください)



コンサート情報



♪尾張旭市文化協会主催 第6回 MUSIC FESTIVAL

と き: 7月8日(日) 14:00 開演 13:30 開場

と こ ろ: 尾張旭市渋川福祉センター 2F くすのきホール

参加団体: オカリナアンサンブルひまわり・オカリナアンサンブルスイートピー・デジタルピアノひまわり
尾張旭市民合唱団

入 場 料: 無料

♪混声合唱団 *siolin* 演奏会

と き: 8月19日(日) 16:00 開演 15:20 開場

と こ ろ: 名東文化小劇場

指 揮: 近藤久行、他 ピアノ: 奥村真名美

演 奏 曲: 木下牧子「おながく」「鷗」、Victoria「O magnum mysterium」、高田三郎「心の四季」他

入 場 料: 500円(全自由席)